

大和高田市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（素案）に対する  
市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	大和高田市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（素案）
政策等の案の公表の日	2020年12月28日（月）
意見提出期間	2020年12月28日（金）～2021年1月18日（月）
素案の閲覧場所	大和高田市役所本庁舎1階介護保険課

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	3件（1人）
電子メール	0人
郵送	0人
直接	1人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

区 分	意見の考慮の結果	件 数
A	意見を踏まえ、反映したもの	0件
B	意見の趣旨が、既に反映されているもの	0件
C	今後の検討のために参考とするもの	3件
D	その他（質問など）	0件

(具体的な内容)

	意見の内容(要旨)	区分	市の考え方
1	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、元気な高齢者が活動できずに弱ってしまい、事業対象者として認定が増えてきている。</p> <p>更なる介護予防の取組が必要ではないか。</p>	C	<p>保健事業と介護予防の一体化事業は国をあげて取り組んでいますので、本市においても重点的に取り組んでいく予定です。</p> <p>また、地域住民の通いの場を増やしていくことを計画しています。通いの場にリハビリの専門職等を派遣して、専門職等によるフレイル予防に取り組んでいく予定です。</p>
2	<p>サービスを受ける人が増えているのに対し、担い手のヘルパーは減っている。</p> <p>ボランティアを含め、担い手の確保が必要ではないか。</p>	C	<p>生活・介護支援サポーターの活躍の場を広げるためにフォローアップ研修に力をいれる予定です。</p> <p>また、生活圏域ごとに在宅介護支援センターがありますので、生活支援コーディネーターが地域に向いて、サポーターとともに住民の生活を見守る目になっています。</p> <p>総合事業のサービスについては、人員のロールシフトを行い、生活援助については研修を受けたヘルパーに従事してもらい、専門の資格があるヘルパーにはできる限り身体介護に専念してもらえるよう取り組んでいきます。</p>
3	<p>地域のつながりが薄れているなか、つながりの強化を住民主体で進めてきましたが、進んでいないのが現状です。</p> <p>地域のつながり強化に取り組んで欲しい。</p>	C	<p>専門職を派遣して、地域づくりの支援を行なっていきます。</p> <p>また、地域ケア会議や協議会で地域の話し合いの場をつくり、地域のつながりが強化できるように取り組んでいきます。</p>